

○中間まとめの説明をきいて

- ・ 審議会で提言された後も市民説明の時間が必要になってくるので、よりスピードを意識した議論が必要ではないか。
- ・ 今日の中間まとめではメリット面の説明しかなかったので、デメリットについても触れて説明してほしい。
- ・ 具体的な話がでると期待していたので残念だった。
- ・ 話を聞いてもピンとこなかった。
- ・ 保育園のように小学校の統合が進んでいくのだろうという印象を受けた。
- ・ 学力を重視するだけでなく、のびのびと個性を育てることに重点を置いた教育も考慮してほしい。

○小中一貫教育について

- ・ 通う小学校を自由に選べるなど、小中一貫教育制度以外の方法も検討してほしい。
- ・ 「望ましい学校の姿」の実現と小中一貫教育とがうまく結びついていない。別の方法でも実現できるのではないかと感じた。
- ・ 一貫教育にしてしまうとこれまでの進学の良いさが失われてしまうのではないか。
- ・ 小中一貫には賛成だが、校舎が分かれてしまうと大変なのではないか。
- ・ 「より望ましい学校の姿」を実現するには一貫教育が最適なのか、小学校統合でも実現できるのかを考えると迷ってしまう。
- ・ 小中一貫教育の意義がよく分からない。
- ・ 一貫校だと複数の教員免許を持った先生でないと指導できないのではないかなど疑問が多い。
- ・ 一貫教育だと各学校の特色がなくなってしまうのではないか。
- ・ 学区の様子がよく分からないので小中一貫教育の是非の判断がつかない。勉強したい。
- ・ 仮に、一貫校を導入した場合、小中一貫教育の評価はどのように行うのか。
- ・ なぜ小中一貫教育を入れたいのかよく分からない。
- ・ 受験特化の私立校は複数あるが、公立学校での一貫校が身近にないのでイメージがつきにくい。
- ・ 小学校 5 年生くらいから中学校での生活がイメージできるような取り組みがあると良い。
- ・ 教育がどうあるべきかの土台の部分と非認知的能力を育成していくことを考えれば小中一貫が望ましいということだったが、幼保・小の一貫教育につい

でも検討してほしい。

- ・中・高一貫についても検討してほしい。
- ・小学校6年生や中学校2年生に不登校が多いと聞くと、小中一貫教育で解消されるのか。
- ・小中一貫教育を導入することで現場の先生が更に忙しくなってしまうのか心配。現場の先生の意見も聞いてほしい。
- ・中学校に入学して生まれる交友関係の広がりを大切にしたい。
- ・併設型小中一貫校は本当に実現するのか疑問を感じる。
- ・教育は学校と家庭と地域で行っていくもの。学校と地域の繋がりを大事にしてほしい。

○学校再編について

- ・具体的な学校再編の議論を進めるべき。たたき台を用意し、市民と議論してほしい。
- ・小さな学校にもいじめが少ない、先生が関わりやすいといったよさがあることを知ってほしい。
- ・小学校6校を統合する際には通学路のことも含めて検討してほしい。
- ・学校には歴史が詰まっているので、できる限り残してほしい。
- ・学校での子どもの人口密度を考えたときに市内のどこに線引きをすればちょうどいいのか。
- ・学校ごとにある伝統を残したい。
- ・先生が児童生徒に個別で対応できるような少人数での編成がよい。
- ・学校は地域の核にもなっているので無くなってしまふのは耐えられない。
- ・学校が無くなってしまふのは惜しいが、段階的に統合が進んでいくのはやむを得ない。
- ・先生の負担軽減となるように1クラスの児童数を減らした小規模校の編成も検討してほしい。

○今後の議論について

- ・子どもの事を一番に考えて方針を決定してほしい。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大により今後の学びが大きく変わっていくと思うので十分考慮して検討してほしい。
- ・同じ区の中でも通う小学校が分かれてしまっているのを、解消してほしい。
- ・今後は実際に子どもを通わせている保護者の意見も取り入れてほしい。